

総務産業常任委員会会議録

- 1 日 時 令和元年12月10日(火)
15時15分開会 15時21分開会
- 2 会議場所 役場3階第1委員会室
- 3 出席議員 委員長：奥秋康子 副委員長：山下清美
委員：深沼達生、佐藤幸一、口田邦男、桜井崇裕
議長：加来良明
- 4 事務局 事務局長：山本 司、次長：宇都宮学
- 5 説明員
- 6 議 件

(1) 所管事務調査の申し出について
(2) その他
- 7 会議録 別紙のとおり

委員長（奥秋康子）：本会議終了後大変お疲れのところお集まりいただきありがとうございます。只今から総務産業常任委員会を開会する。

（1）所管事務調査の申し出について

委員長：ご案内のとおり今日の議題は、3月定例会までの所管事務調査の申し出事項を協議したいので、よろしく願います。なお、突発的な事項に対応するため「その他所管に関する事項について」の申し出も行いたいので、よろしく願います。まずは、委員の皆様においては所管事務調査についてご提案をお願いしたい。

（発言なし）

委員長：12月16日に再度委員会を開催するので、この件について協議をしたい。委員の皆様におかれましては、ぜひとも1項目以上考えてきていただきたい。

もう1点、令和2年度に道外市町村行政視察（2泊3日）を行う予定となっている。参考となる視察内容・視察先を協議願いたい。この件について何か案があれば出していただきたい。

口田委員：両方の常任委員会と一緒にできるような方法を考えてほしい。

委員長：それぞれ委員の皆さんが希望するものを大事にしたいので。

これも次回の12月16日の委員会の際に、再度協議をするので、よろしく願います。

参考までに、厚生文教常任委員会と合同で実施し、別の常任委員会の調査の際は、同席し傍聴することも可能である。埼玉県深谷市においては地域通貨の活用の行政調査や渋沢栄一記念館の視察を参考例としてあげるが、その辺も含めながら検討していただければと思う。参考資料も配付しているが事務局より説明願いたい。

山本局長：渋沢栄一氏の関係で、議長・副議長や町長などが深谷市へ訪問したところであるが、その近郊で先進的な事例を探していたら、深谷市で行っている地域通貨の取り組みが紹介されている冊子があったので、それをコピーして参考資料として配付させていただいた。

委員長：その資料も参考にしながら検討いただきたい。

（2）その他

委員長：その他について皆さんから何かあるか。

（なしとの声あり）

委員長：次回は、12月16日の一般質問終了後に委員会を開催する。

以上で、総務産業常任委員会を終了する。大変ご苦労さまでございます。